

## 《課題名》脳神経外科疾患入院患者における急性症候性発作とてんかんの研究

《研究対象者》1978年10月1日より2019年7月31日までに滋賀医科大学附属病院脳神経外科に入院された方

### 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

#### （１）研究の概要について

研究課題名：脳神経外科疾患入院患者における急性症候性発作とてんかんの研究

研究期間：承認日（2019年10月01日）～2022年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 脳神経外科 野崎和彦

#### （２）研究の意義、目的について

脳神経外科疾患で入院した患者の急性症候性発作およびてんかんについて解析し、原因疾患毎の特徴を解析する。

#### （３）研究の方法について

滋賀医科大学附属病院脳神経外科で1978年10月1日より2019年7月31日までに入院した患者の入院および外来の診療記録より、傷病名、入院経過、急性症候性発作とてんかん発症の有無と発症時期、外来での治療経過について情報を収集し、疾患毎の急性症候性発作の発症率、てんかんの発症率、発作時期、難治な経過の有無を解析する。2019年8月31日までの既存の診療記録を用いて研究を行う。

#### （４）個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

#### （５）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

#### （６）本研究に用いた試料・情報の二次利用について

この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた情報を用いて、将来さらに時間が経った時点での解析を行い、新規抗てんかん薬の出現の影響の解析研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ（<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>）でその旨についての情報を公開いたします。

#### **( 7 ) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

#### **( 8 ) 利用又は提供の停止**

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には、(西暦 2021 年 12 月 31 日までに) 下記( 9 )にご連絡ください。

#### **( 9 ) 問い合わせ等の連絡先**

滋賀医科大学 脳神経外科 新田直樹

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2257

メールアドレス： [nnitta@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:nnitta@belle.shiga-med.ac.jp)